

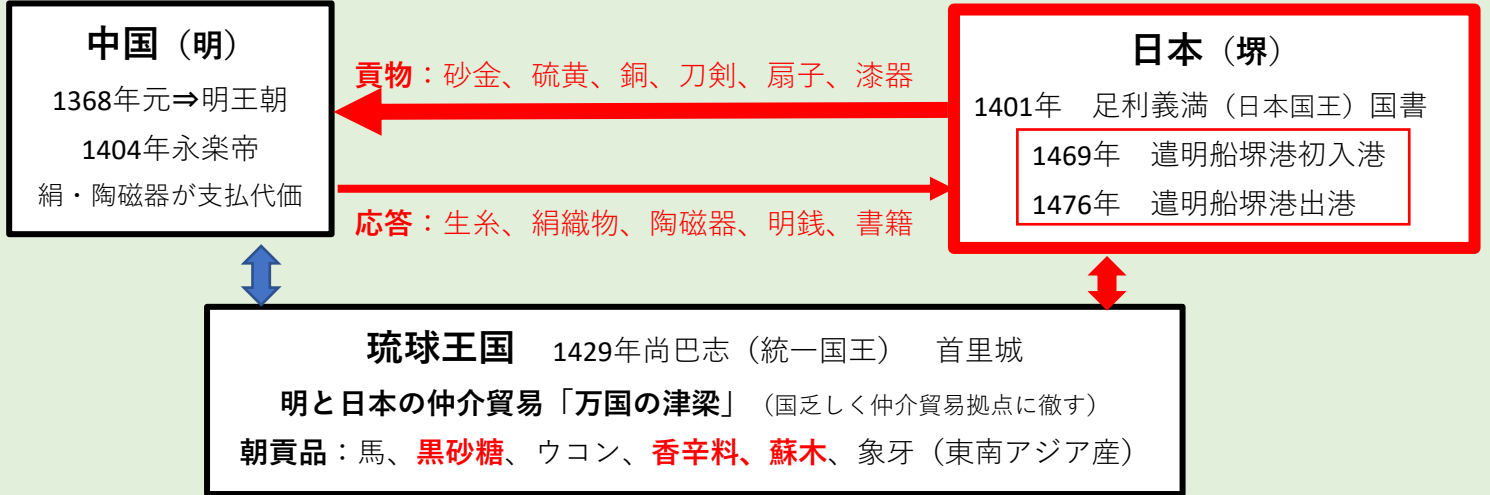
日本と世界が出会うまち・堺

堺の伝統産業の黎明

14世紀末～16世紀前半以前 東アジア貿易圏

堺ユネスコ協会 理事 前田秀一

- ◆中華思想（中国王朝が宇宙の中心*1）に基づき明国（中国）への朝貢を求める（朝貢貿易）
*1：四方の異民族に対して蔑称：東夷（日本、朝鮮）、西戎（放牧民族）、北狄（蒙古）、南蛮（西洋人）
- ◆1371年 洪武帝、沿岸地方都市発展による皇帝権力失墜防止のため「海禁令」発布し海外交易を禁止
朝鮮：1年に1回、琉球：1-2年に1回、日本：10年に1回（但し、1401～1410年間毎年1回）



16世紀後半 東南アジア貿易圏 ポルトガル、オランダが琉球に代わって仲介貿易

- ◆大航海時代（ヨーロッパ人*2によるインド・アジア・アメリカ大陸への植民地主義的海外進出）
*2：ポルトガル、スペイン王室による独自航路開拓競争、オランダ、イギリス追随

モルッカ諸島産香辛料直接輸入航路開拓⇒中国産絹織物・陶磁器、日本産銀（1526年銀山発見）輸入

